

第 4 9 回京都国際心理学セミナー

www.bun.kyoto-u.ac.jp/psy/seminar/KPIS.htm

ご案内

Hauke R. Heekeren 博士は、2000年にベルリンの Humboldt 大学から博士学位を授与され、米国 NIH、NIMH の PDF 等を経て、2005年からベルリンのマックスプランク人間発達研究所の意思決定の神経認知科学研究グループ長として研究を進めて来られ、2009年から、ベルリン自由大学の感情神経科学と感情心理学の教授の地位にも就かれました。意思決定に関わる感情の影響やその神経科学的背景に関して精力的な研究をされており、今年度名古屋で開催される日本神経科学会の若手シンポジウムの講演者として招待されています。学会後、京都にお立ち寄り下さるとのことですので、ご講演をお願いしたところ、快くお引き受け下さいました。ドイツ神経科学若手筆頭株の Heekeren 博士のお話をどうぞお楽しみ下さい。

問い合わせ先： 藤田和生（京都大学文学研究科）

tel.&fax: 075-753-2852, email: kfujita@bun.kyoto-u.ac.jp

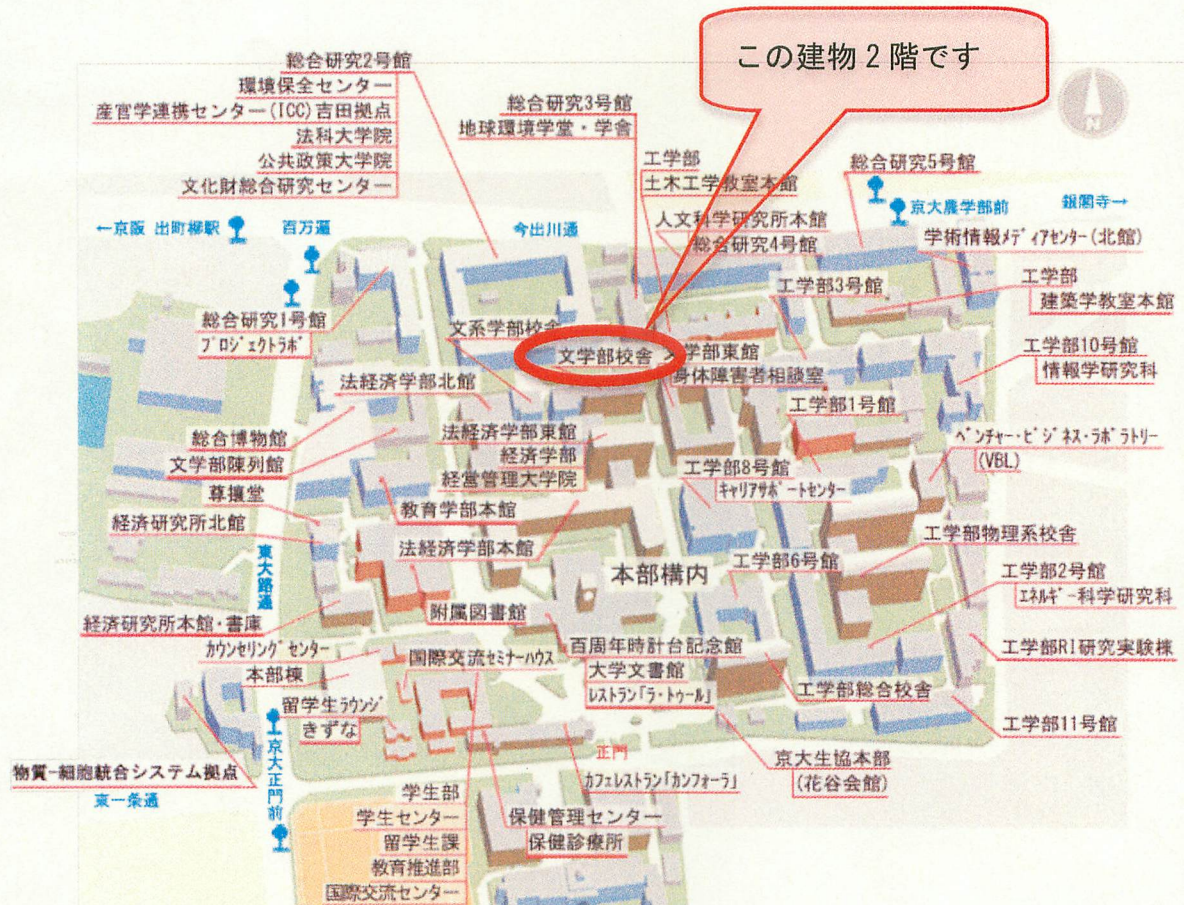
日 時： 2009年9月18日（金） 15:30-17:00

場 所： 京都大学文学研究科 新館第4講義室

講演者： Prof. Dr. Hauke R. Heekeren (Freie Universität Berlin/Max Planck Institute for Human Development)

演 題： “Modulators of decision making: Genes and social information”

会場案内図



1) JR 京都駅から

- ・市バス206号系統、または17号系統に乗車、「百万遍」下車、徒歩5分
- ・地下鉄烏丸線乗車、「今出川」下車、市バス201号系統に乗車、「百万遍」下車、徒歩5分

2) 阪急河原町駅から

- ・市バス201号系統、3号系統、17号系統に乗車、「百万遍」下車、徒歩5分

3) 京阪出町柳駅から徒歩15分

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm もご参照下さい